

国語科

教科名	国語科	科目名	古典B
科目の目標	古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。		
履修学年	2学年	類型	理系
単位数	2単位	履修形態	必修
教科書	改訂版古典B 古文編・漢文編 (数研出版)	副教材等	完全マスター古典文法(第一学習社)・漢文必修(桐原書店) 古文単語330(いづな書店)・新訂総合国語便覧(第一学習社)

①学習の目標

関心・意欲・態度…ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにしようとする。

読む能力

- (1) 内容を構成や展開に即して的確にとらえる。
- (2) 人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえる。
- (3) 作品の価値について考察する。
- (4) 我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国の文化との関係について理解を深める。

知識・理解…語句の意味、用法及び文の構造を理解する。

②学習内容と授業の進め方

- (1) 語句の意味、用法及び文の構造を理解する。
- (2) 文章や作品の内容を構成や展開に即して的確にとらえる。
- (3) 文章に表れた人間、社会、自然などに対する思想や感情について考える。
- (4) 古典常識の理解を深め、表現の特色をとらえる。
- (5) 作品の成立や評価について探求し、日本文化の特質や、日本文化と中国文化の関係について考える。

③学習に当たっての留意点

- (1) 主体的に学習に取り組むこと。
- (2) 歴史的背景への理解を深めること。
- (3) 計画的・体系的な知識の習得に努めること。

④評価の観点

- (1) 「関心・意欲・態度」【関】
ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにしようとしている。
- (2) 「読むこと」【読】
 - ・内容を構成や展開に即して的確にとらえている。
 - ・人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえている。
 - ・作品の価値について考察している。
 - ・我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国の文化との関係について理解を深めている。
- (3) 「知識・理解」【知】
 - ・語句の意味、用法及び文の構造を理解している。

⑤評価の方法

上記の観点について、定期考査、小テスト、課題(提出物)等で、総合的に評価します。

⑥授業計画

月	単元名	具体的な学習内容	評価の方法など(観点項目を記入)
4	(古文) 教訓を考える	教材:『十訓抄』(大江山) ・現代語訳 ・登場人物の心情把握 ・和歌の修辞法	・どんな教訓が考えようとしている。【関】 ・登場人物の心情を理解して、教訓を読み取っている。【読】 ・表現技法を理解している。【知】
5	(漢文) 故事を読む	教材:『漱石沈流』、『画竜点睛』、 『江南橋為江北枳』 ・現代語訳 ・登場人物の心情把握 ・句型の確認	・故事の意味をとらえようとしている。【関】 ・登場人物の心情を理解して、故事の意味を読み取っている。 【読】 ・句型を理解している。【知】
6	(古文) 当時の価値観を考える	教材:『枕草子』(大納言参り給ひて) ・現代語訳 ・登場人物の心情把握 ・二方面に対する敬語	・当時の価値観を考えようとしている。【関】 ・文脈をふまえて、当時の価値観を考えている。【読】 ・敬語表現を理解している。
7	(古文) 作品の価値を確認する ①	教材:『無明草子』(清少納言) ・現代語訳 ・当時の人々の評価考察 ・文法事項の確認	・作品の価値を確認しようとしている。【関】 ・当時の人々の評価を考察し、作品の価値を確認している。【読】 ・文法事項を理解している。【知】
8	(漢文) 読み取った情景を書き 換える	教材:絶句、律詩 ・内容把握 ・戯訳の作成 ・漢詩の形式	・漢詩の情景を書き換えようとしている。【関】 ・情景を的確に読み取り、違う表現で書き換えている。【読】 ・漢詩の形式を理解している。【知】
9	(古文) 人物、情景、心情を読 み取る	教材:『源氏物語』(小柴垣のもと) ・現代語訳 ・人物、情景、心情の整理 ・文法事項の確認確認	・人物、情景、心情を読み取ろうとしている。【関】 ・内容を的確に読み取り、主人公の人物像をとらえている。【読】 ・文法事項を理解している。【知】
10	(古文) 作品の価値を確認する ②	教材:『無明草子』(紫式部) ・現代語訳 ・当時の人々の評価考察 ・文法事項の確認	・作品の価値を確認しようとしている。【関】 ・当時の人々の評価を考察し、作品の価値を確認している。【読】 ・文法事項を理解している。【知】
11	(漢文) 登場人物の心情を読み 取る	教材:『史記』(剣舞、豎子不足与謀) ・現代語訳 ・登場人物の整理と心情の読解 ・句型確認	・登場人物の心情を読み取ろうとしている。【関】 ・登場人物の心情を読み取っている。【読】 ・句型を理解している。【知】
12	(古文) 文化や時代背景を理解 する	教材:『方丈記』(ゆく河の流れ) ・現代語訳 ・文化や時代背景についての理解 ・修辞法や文法の確認	・文化や時代背景を理解しようとしている。【関】 ・文化や時代背景を理解している。【読】 ・様々な修辞法を用いた文章の構造と文法を理解している。【知】
1	(漢文) 作品全体の構成をとら える	教材:『楚辞』(漁夫辞)、『論語』(長 沮・絜溺) ・現代語訳 ・構成と展開の整理 ・句型確認	・作品全体の構成をとらえようとしている。【関】 ・作品全体の構成をとらえている。【読】 ・句型を理解している。【知】
2	(古文) 作品の主題を考える	教材:『大鏡』(南院の競射) ・現代語訳 ・人物像の整理 ・文法事項の確認	・作品の主題を考えようとしている。【関】 ・人物像を整理して、作品の主題を考えている。【読】 ・文法事項を理解している。【知】
3	(漢文) 人間の性質についての 考えを深める	教材:『孟子』(性善説)、『荀子』(性 悪説) ・現代語訳 ・両者の比較 ・句型確認	・両者の比較を通して、人間の性質についての考えを深めよう としている。【関】 ・人間の性質についての考えを深めている。【読】 ・句型を理解している。【知】